



kashiwadejuku

今知っておきたいことを学ぶ

# 神代文字

拍手塾では言霊を学んでいます。言霊のルーツは日本の神代文字です。神様の代わりに伝えている文字です。上古代の日本人はシャーマンで木々

と対話をしたり、星とも対話をしたそうです。当然見えないエネルギー体である神々との対話を通じて、神々の意図を文字で伝え残してくれました。アイウエオのアは○、口を大きく開いて発音する口の動きを表現しています。イは◎、口を閉じ横に引き結んだような口の動きを当てはめています。ウもエもオも同じく口の動きから表現しました。アと発音したとき、そのアは「天」の事か「吾」の事か「現」の意味かは、シャーマンにはわかったのです。シャーマンでない人々に伝えるにはもっと具体的に表現しないと分からないので漢字が使われたのです。

アイウエオが母音と呼ばれています。何故、母音、母の音か？ 母は生みだす元です。宇宙や子供を生みだす。物を生みだす。音楽や小説や発明発見も生みだす事です。それには「アイウエオ」ですと、神々のメッセージを、後世の人々に伝えてくれています。

具体的に漢字で説明するとアは天を表しています。高天原（たかあまはら）の天（あま）のアをいっています。イは意や為です。ウは宇や右です。エは会や回であり、オは央や王や大です。

具体的に翻訳すると、物事を生みだすには「ア||天」「イ||意」||天の意に耳を傾けなさい。そして「イ||為」行為・行動せよ。その行為は「ウ||宇宙」「ウ||右」「エ||回」物創りの宇宙の原理である、右回りの回転である求心力||求める力を高めなさい。すると「オ||央・王」||中央にものが出現するのですと教えてくれています。それで「アイウエオ」は母音です。

その他に子音があり、今まで聞いた事のない「父音」までが書かれていたのが発見されました。

日本人のルーツである上古代の人々が、50音にして伝え残してくれた真実が、ニュークリアスの拍手塾や月曜

拍手塾において講義されています。日本人がもっともこの事を勉強して真実を知って実生活に生かして欲しいものです。



拍手塾  
アシスタント  
三木文佑

鑑定士No.1001

京都伏見 御香宮神社前占い処（毎週木曜日、金曜日）、  
京都中京区六角田中医院内健康サロン（毎週火曜日）にて  
鑑定しております。ご予約 090-5154-0515

## 拍手塾

かしわでじゅく

拍手塾への登竜門  
拍手塾 予備校

拍手塾の基礎をお伝えいたします。  
5月18日16時~17時まで  
受講料 2,500円（税別）  
担当：三木文佑・鈴木みよ

次回は

5月18日（日）

18時00分~21時00分

次々回は 6月29日（日）

16時00分~19時00分

場所：京都伏見竜馬通りカムスホール

受講料：8,000円（税別）（非会員 8,800円）

参加ご希望の方は、075-621-5522まで

